

■一般	
使用周波数	351.20000～351.38125MHz(6.25kHz間隔、30波) 351.16875～351.19375MHz;上空用チャンネル (6.25kHz間隔、5波、受信のみ)
電波の型式	F1C/F1D/F1E/F1F
通信方式	単信(プレストーク)方式
電池持続時間 5W出力時 (送信5、受信5、待受け90 割合で繰り返し)	SBR-34LI使用時:約27時間 ^{※1} /約20時間 ^{※2} SBR-33LI使用時:約16時間 ^{※1} /約11時間 ^{※2} SBR-31LI使用時:約9時間 ^{※1} /約7時間 ^{※2} ※1:バッテリーセーブ機能オン、バイブレーターオフ ※2:バッテリーセーブ機能オフ、バイブレーターオフ
電源電圧	DC7.4V±10%
温度範囲	-20°C～ +60°C
本体寸法	約W:55.8×H:91.5×D:29.4mm(SBR-33LI装着時、突起物を含まず)
重量	約237g(SBR-33LI、アンテナ、アクセサリコネクタ保護カバーを含む)
■送信部	
空中線電力	5W/2.5W/1W
空中線インピーダンス	50Ω 不平衡
占有周波数帯域幅	5.8kHz以下
最大周波数偏移	±1324Hz以内
■受信部	
受信方式	ダブルスーパーヘテロダイン方式
受信感度	-2dB μV以下(BER=1%)
選択度	6.25kHz 42dB以上
スピーカ出力	800mW以上(10%歪時)
副次的に発する電波等の 強度	4nW以下

この定格は性能向上のため予告なく変更することがあります。